

## 2月24日 卒業式後の最後のごあいさつ（3年学年主任）

卒業式の出欠の返事に、保護者の皆さんからお子さんへのメッセージを書いていただきました。

それを学年通信『萌ゆ』の最終号にさせていただきましたが、そこには「いつも、いつまでも君は私の宝物」、「『長北楽しかった』のひと言が嬉しかったです」、「大人への階段をのぼっているね」など、保護者のみなさんのあたたかい思いがつまっています。そして、「家族は最強の味方で、応援団です」「いつでも応援しているよ」なども書かれています。

これらは私の思いと全く同じです。

担当しています「政治経済」の最後の授業で、子どもたちに2つのメッセージを贈りました。

ひとつは「がんばりや」でなく、「がんばろな」です。「人それぞれ人生は違うけど、いっしょにがんばろな」です。

もうひとつは、「君の応援団はいっぱいいてるよ」、そして、「君も誰かの応援団になればいいな」ということです。

子どもたちは巣立っていきます。これからも優しい、厳しい「応援団」であり続けてやってください。よろしくお願いします。

最後に、保護者の皆さん、そして子どもたちがいてくれたからこそ、私たち教職員は3年間がんばることができました。「応援団」でいてくださったことに感謝し、最後のごあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

なお、子どもたちは教室で最後のHRをしています。ぜひ見てやってください。そして、できましたら、担任にひとことかけてくださればと思います。

本日はおめでとうございました。